

令和5年度神奈川 ME-BYO リビングラボ 実証事業実施結果報告

1 実証事業の概要

- (1) 実施事業者：UHA 味覚糖株式会社（大阪府大阪市）
- (2) 実証テーマ：
女子高校生に対する食事の重要性とサプリメントに関する栄養セミナーが食の意識・行動変容に与える影響
- (3) 実証フィールド：神奈川県立二俣川看護福祉高等学校（横浜市旭区）
- (4) 参加者：県立二俣川看護福祉高等学校に在学中の15歳から18歳までの女子生徒35名
- (5) 実施期間：令和5年9月から令和5年10月まで
- (6) 実施概要：
 - ① 参加者を栄養に関するセミナーを受けない群（介入群①）と受ける群（介入群②）に分ける。
 - ② 全参加者に食習慣に関するアンケートを実施するとともに、「UHA グミサプリ鉄」30日分を提供。これに加えて、介入群②には開始前に栄養に関するセミナーを実施。
 - ③ 30日間、週に1回食習慣記録シートによる食事摂取状況を記録
 - ④ 終了時、再度、食習慣に関するアンケートを実施
 - ⑤ アンケートの前後比較によるセミナーによる食行動への影響と、「UHA グミサプリ鉄」の摂取状況を確認



グミ形状のサプリメント
「UHA グミサプリ鉄」



セミナー資料例

2 結果報告の概要

- (1) 結果の概要
 - 介入群②において、食事の栄養バランスに対する意識向上の傾向が示唆された。
 - 両群において、栄養素をできるだけ食事から摂取することの重要性を理解し、サプリメントを補助的に活用することについての意識が高まる傾向が示唆された。
- (2) 実証から得られた成果・将来に向けての知見
 - 栄養に関するセミナーの実施が参加者にサプリメントの活用を含めた食事の重要性に関する理解を深めることが確認できた。

- 今回の実証を踏まえ、UHA 味覚糖として、学校教育において活用しやすい栄養に関する情報を提供することにより、若年者の適切な食習慣の形成に寄与するとともに、サプリメント製品等に栄養に関する情報の充実を行い、適切で効果的なサプリメントの利活用を行う。

(3) その他・特記事項

- 本実証事業で用いた栄養に関するセミナーの情報を、以下の媒体を用いて情報発信を行う予定
 - ・ 講演会などでの教育資料
 - ・ 製品ラベル、製品パンフレット、製品ホームページ